

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号 ばんごう
夏の日に空を仰げば織姫が	夏休み宿題わすれた最終日	夏祭り花火が上がり花開く	夏休み宿題終わり思ったら	桜吹き春の匂いに祀られて	季節の味たけのこ、いちごさくらんぼ	桜の葉ヒラヒラ舞って笑顔なり	梅の花花を咲かせば江戸の町	卒業し泣く少女の頬その横に	桜咲く学校の桜じっと見る	上の句 かみく
彦星と出会う星の輝き	そんなの知らずに必死に探す僕	皆も笑顔の花咲き誇る	端に現るプリント三枚	いつしか声が響くのか	大好きなもの春に集まれ!	新しき出会い夢も舞しき	春一番が運ぶであろう	舞い散る桜に桜の吹雪	好きなあの子をそっと思った	下の句 しもく
かすみ草	柿(岬)	ゆうキン	宿題が終わらない	純香	食いしん坊	リコ	まあちゃん	龍魅	ねこ	作者 さくしゃ